

3月11日に発生した東日本大震災に対する現在の支援内容をお知らせします。

●本町に避難している方へ

道では、被災などにより避難された方の把握を行い、避難者に対する適切な情報提供や暮らしの支援を行うため、避難者サポート登録制度「ふるさとネット」を開始しています。

本町に避難されたすべての方が登録することができ、避難前にお住まいの県や市町村からのお知らせをお届けできるようになります。

■登録先・問い合わせ/役場
住民課町民係（1階①番窓口）
☎485-2111内線124

※登録は、磯分内酪農センター・虹別酪農センター

被災地へ送付した救援物資

区分	品名	数量
食料品	インスタントラーメン	181個
	カップ麺	244食
	粉ミルク	18個
	缶詰	244食
学用品	ノート	549冊
	絵本	424冊
	シャープペン	101本
	ボールペン	101本
	鉛筆	1,672本
	消しゴム	429個
生活用品	折り紙	50組
	トイレットペーパー	892個
	箱ティッシュ	515個
	生理用品	12個
	紙おむつ	790個
	尿取りパット	122個
	お尻拭き	55個

阿歴内公民館・茶安別公民館・塘路住民センター・開発センターでも可能です。

●近隣町村への支援

浜中町の津波被害による災害廃棄物のうち、可燃ごみを無償で受け入れていきます。

●救援物資

被災地から要請がありました支援物資は皆様からの提供により目標数値に達し、4月15日で受け付けを終了しました。

提供されました支援物資は被災地に届けられています。また、受付期間中延べ178名のボランティアのご協力がありました。ありがとうございました。

なお、寄せられた物品の内容は左記のとおりです。

We are one

ひとつになろう

5月13日現在義援金累計 8,504,186円（日赤標茶町分区受付分）

標茶町東日本大震災支援対策担当 役場総務課交通防災係（2階⑫番窓口☎485-2111内線213）

●義援金の受け付けについて

「東日本大震災義援金」の受け付けを引き続き行っています。

つきましては、さまざまな団体などで義援金を受け付けしておりますが、日本赤十字社を通じた義援金の窓口は、左記のとおりです。

■義援金名称/東日本大震災義援金
■募集期限/9月30日(金)
■受付方法/
①直接振込される方

●郵便振替
（振込手数料免除）
●口座番号：
00140-8-507

●口座名義：日本赤十字社
東日本大震災義援金

※口座名義は正確に記入ください。

●郵便窓口から振り込む場合は手数料がかかります。

●振込用紙の半券は受領証と兼用です。

②窓口に参加される方

役場住民課社会福祉係
（1階⑫番窓口☎485-2111内線122）

※各公民館でも受け付けていますが、その場合受領書を即日交付できない場合があります。

■義援金受付の施設

- 役場住民課社会福祉係
- 開発センター
- 虹別酪農センター
- 磯分内酪農センター
- 茶安別構造改善センター
- 塘路住民センター
- 阿歴内公民館

●人的支援

全道町村会など各関係団体などの要請に基づく職員の派遣体制を準備しています。

標茶消防署では、北海道第4次隊派遣に1名、9次隊派遣に3名と2度にわたり岩手県石巻市に職員派遣を行いました。現地では、火災消火活動支援のほか行方不明者など捜索活動を行いました。



被災地に派遣された標茶消防署の職員3名。その報告に役場を訪れました。



現在のアナログ放送は 7月24日で終了します



画面右上にアナログと表示のある放送は



7月24日(日)に終了します
「地デジ」の準備が必要です!

デジタルテレビに入れ替えても受信できない場合があります。不安のある方は、今すぐデジサポへ!!

地デジ臨時相談窓口開設のご案内

地デジに関するご要望がありましたら、アドバイスにお伺いします。

■期 間／6月27日(月)～8月26日(金)、午前10時～午後4時

※6月と8月は土日休みとなります。

■場 所／役場1階ロビー

※7月の土・日曜日の会場は、図書館となります。

■問い合わせ／

●総務省北海道東テレビ受信者支援センター【デジサポ道東】(☎0154-99-0101)

※平日は午前9時～午後9時、土・日曜日、祝日は午前9時～午後6時

●役場企画財政課企画調整係(2階⑩番窓口☎485-2111内線221)



◆Q1／サロンを使える日を増やしてほしい。少なすぎると思います。(匿名)

◆A1／子育てサロンを利用いただきありがとうございます。

子育てサロンは、昨年度までは他の事業が入って毎週実施できませんでしたが、今年度は他の事業を調整し、火曜日は2歳以上、金曜日は0・1歳児で午前10時～11時30分、午後2時～3時30分で毎週実施しています。

サロンの日を増やすことは他の事業の関係などもあり難しいところですが、本町としてサロンの必要性を改めて実感させていただいた貴重なご意見であり、今後の参考とさせていただきます。

今後とも子育てサロンを利用してくださるようお願いいたします。

